

新潟大学で実際にあった宗教（カルト）団体勧誘事例

毎年、新学期になると、宗教（カルト）団体から勧誘を受けたとの相談や報告が多数「学生なんでも相談窓口」に寄せられます。

本学で実際に報告があった事例を以下に示しますので、学内外を問わず、このような事例に遭遇した場合、興味がなければ強い意志を持って、きっぱりと断ってください。

なお、アパート等において、しつこく勧誘されて困った時には、その場で110番通報してください。

また、何かおかしいと感じた場合には、学生支援課「学生なんでも相談窓口」に相談、報告してください。

【事例1】

大学構内で声をかけられ食事に、その後勧誘

2×××年9月、大学構内のローソン近くで学生と思われる人物からアンケートに答えて欲しいと話しかけられた。その際、「生きる目的とは？」との話題提供があり、興味もあったので議論で盛り上がった。この時は好印象で、また議論してみたいと感じた。その後、この人物がX学部4年生のA君と分かり、数日後、その友人でX学部3年生B君も同行し、みんなで食事に行った。その後、10回くらい会って話をした。話の内容は真面目なものであったが、A君、B君の様子は妄信的で異常に感じられる時があった。最近になって「土日を利用した1泊（1万円）での旅行の誘い、・・・ルームシェア・・・不幸に落ちる」などの話が出てきた。誘われるままに大学付近で一軒家を借りている〇〇会に入入りしたが、何人かで共同生活をしている様子だった。〇〇会に入会する気は全くないが、このままでは引き込まれてしまうと思い、保護者とも話し合った結果、相談に訪れた。

【事例2】

男性2人組が学生のアパートを訪問

本学学生を名乗る男性2人がアパートを訪問し、アンケート調査を実施していた。そのアンケートに協力したところ、後日連絡があり、感じの良い人達だったので、会うことにした。2人は「〇〇〇〇」に所属しているとのことで、そ

の活動拠点であるマンションに招かれ活動内容（ボランティア活動，スポーツ大会など）の説明を受けた後，活動及び研修会への参加を強く勧められたため，不安になって相談に訪れた。

キーワード：アンケート調査

【事例3】

男女2人組が学生のアパートを訪問

2×××年12月，20時頃，若い男女2人がアパートを訪ねてきて，小学校でのボランティア活動に誘われた。

翌日の17時頃，中門近くの喫茶店で会ったところ，本学学生2人を含む計3人から，「〇〇〇〇」に入るよう執拗な勧誘を受けたことから相談に訪れた。

キーワード：ボランティア活動への勧誘

【事例4】

留学生を名乗る男女2人組が学生のアパートを訪問

2×××年12月，留学生を名乗る男女2人組が，アパートを訪れ，「大事な話があるから玄関を開けて欲しい。」と言われ玄関を開けたところ，震災や洪水のDVDを見せられ，「災いから身を守るためには，〇〇〇の肉や血である，このパンとブドウジュースを飲めばよい。」と品物を渡されたが，怖くなったので拒否したとの報告があった。

注意!!

- ・見知らぬ人の訪問に対しては，ドア越しに対応すること。
- ・ドアを開ける場合には，必ずチェーンをしてから開けること。

【事例5】

若い女性が学生のアパートを訪問

2×××年7月，20:30頃，アパートに女性（28才，仕事は介護関係，夫は社会保険庁勤務と名乗る）が訪ねてきた。玄関で1時間くらい「〇〇会」への勧誘を受けた。入会するつもりは無かったが，しつこくて面倒くさかったので，

誘われるままに車に同乗して、新潟駅近くにある施設に行った。

車中で、電話番号、氏名等を話し、同施設で数珠と教本を受け取り、お辞儀をさせられたところ「入会しました。」と言われた。帰宅後、インターネットで調べたところ、〇〇会の実態、被害がわかったので、脱会したいと思い相談に訪れた。

自分は入会したとは思っていないが、相手の方は入会したととらえていることから、「入会したつもりはない。興味もない。物品を返す。自宅への訪問、電話等今後一切しないしてほしい。」旨の文書を作成し書留で郵送した。

Good!! インターネットで調べた。

【事例6】

公認サークルで知り合った学生からの勧誘

2×××年5月、19:30頃、大学公認のサークルで知り合い、メールアドレスを交換した学生から食事の誘いがあり、JR〇〇駅前で待ち合わせた。

車に乗せてもらい、中央区にあるファミリーレストランに行ったが、全く知らない社会人も来て「〇〇会」への入会を強要された。22時頃まで続いたが、強く断り、住所等の個人情報は教えなかった。

自分は大丈夫だったが、他の学生が同じ状況下に置かれた場合、はたして断り切れるだろうかとの思いで、報告に訪れた。

Good!! 強く断った。個人情報を教えなかった。

【事例7】

アルバイト先で知り合った男性からの勧誘

2×××年5月、バイト先で知り合った自称25才及び40才の男性2人とメールアドレスを交換した。

後日、2人から連絡があり食事に行ったところ「〇〇会」への勧誘を受けたが、その場で入会を断り、食事代金1,000円を置いて帰宅した。その後、お釣りを返却したいと連絡があったので、無視していたが不安になり相談に訪れた。

Good!! その場で入会を断った。

【事例8】

友人を心配した学生からの相談

2×××年4月、「学生なんでも相談窓口」を訪れた学生から「友人が4月×日～×日の間にアパートを訪れた「〇〇〇〇」と名乗るサークルから勧誘を受け、そのサークルに興味を持ち、コンビニで行われた顔合わせ会と茨城県で行われた1泊2日の合宿研修会に参加した。」との相談があった。「学生なんでも相談窓口」では、その友人に対して「〇〇〇〇」がどのような団体かを説明するとともに、今後のサークル活動への参加についてアドバイスをを行った。

【事例9】

しばらく会っていなかった友人から食事の誘い

冬期休業中、しばらく会っていなかった友人から、ファミレスで食事をしないかとの誘いがあった。頑なにファミレスにこだわるため、少し不審に思ったが、昔から仲良くしていた友人だったので会うことにした。

最初は特に変わった様子もなく話をしていたが、1時間ほど経ってから、突然に、「最近何か悩み事はないか」と聞かれ、そこから「〇〇会」への勧誘が始まった。断り続けているうちに、勧誘が脅迫に近いものになり、途中から見知らぬ女性も加わり、このまま話を聞いていたら施設に連れて行かれ、無理矢理入会させられてしまうと思い、「私は何があっても絶対に入会しない。」と強い口調で言って、店を飛び出してきた。

休業期間中は、帰省して地元の友人と会う等の機会も多いことから、学生に対する注意喚起をお願いしたいと訪れた。

注意!!

- ・しつこい場合は、警察に通報する旨伝えること。
- ・それでも勧誘を止めない場合は、速やかに110番通報すること。
- ・誘われても絶対について行かないこと。